

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
[4] 2,4-ジクロロ-1-ニトロベンゼン [6] 2,4-ジニトロアニリン	<p>【水質】</p> <p>水質試料 200mL</p> <p>固相が目詰まりする試料については る過を実施 ろ紙 5種A</p> <p>固相抽出 Oasis HLB Plus^{注1)} 10mL/分</p> <p>海水試料については 精製水での洗浄を実施 精製水 10mL</p> <p>洗浄 メタノール/精製水(60:40)^{注2)} 15mL</p> <p>水分除去 窒素ガス通気 60分間</p> <p>溶出 アセトン 5.0mL</p> <p>定容 アセトン 5.0mL</p> <p>分取^{注3)} 1.0mL</p> <p>GC/MS-SIM-EI</p> <p>内標準物質添加^{注3)} アセフェン-<i>d</i>₁₀ 1.0ng <i>p</i>-テルフェニル-<i>d</i>₁₄ 1.0ng</p> <p>注1) 固相をOasis HLB Plusから Sep Pac AC2に変更した例があった。 注2) 固相の洗浄にメタノール/精製水(80:20)を用いた例があった。 注3) 分取を行わず内標準物質を20ng添加した例及び分取を行わず1.0mLまで濃縮した例があった。</p> <p>「平成28年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS-SIM-EI</p> <p>検出下限値： 【水質】(ng/L) [4] 22 [6] 150</p> <p>分析条件： 機器 GC：Agilent 7890B MS：JEOL JMS-Q1500GC 他 カラム SUPELCOWAX 10 30m×0.32mm、0.25μm 又は Agilent J&W DB-17ms 30m×0.25mm、0.25μm 他</p>